

必ずお守りください



スプレー缶 (エアゾール缶)
カセットボンベは

必ず中身を

使い切りましょう!!



火災事故が多発しています!

中身の残ったスプレー缶、カセットボンベが
ごみに出されごみ収集車両や、ごみ処理施設で、
火災が発生しています。



スプレー缶の場合↓

▶正しいごみへの出し方 4step!

step 1

缶を手で振って
中身の有無を
確認してください。



step 2

「シャカシャカ」
「チャブチャブ」
など音がしたら、
まだ中身が残っています。

必ず使い切り
ましょう。

step 3

音がしなくても、まだ中身やガスが
残っている場合があります。

「ガス抜きキャップ」で
出し切ってください。

※火気のない風通しの良い屋外で行ってください。
※「ガス抜きキャップ」がない場合は、
スプレーボタンを押して完全に押し切ってください。

step 4

地域の
ごみ出しルールを
守って出しましょう。



中身のガスを出し切るために、 ガス抜きキャップを使いましょう！

スプレー缶には**ガスを出し切るための【ガス抜きキャップ】**が装着されています。

※商品によっては、
 { **【ガス抜きキャップ(中身排出機構)】**
【ガス抜きキャップ(残ガス排出用)】
【ガス抜きキャップ(ボタン)】 } 等の表記を行うものがあります。

▼但し、下記のスプレー缶(エアゾール缶)商品には、ガス抜きキャップは付いていません。

【例】 ●炭酸ガス、窒素ガス等の不燃性ガス使用商品(商品の表示をご覧ください)

ガス抜きキャップを使う時には…

中身を使い切ってから、

風通しが良く、火気のない屋外で、
風下に向けて、人などにかからないように

新聞紙などに吹き付けるなどをして、
周囲への飛散にご配慮ください。

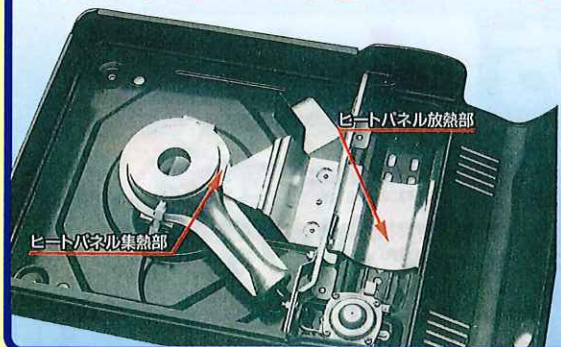
※ガス抜きキャップについてのお問い合わせは、
商品に記載の"お客さま相談室"や"販売元"にお尋ねください。



ガス抜きキャップの形状、使用方法は、商品によって異なります。
商品に記載された使用説明を必ずご覧ください。

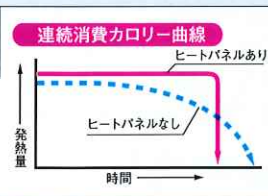
カセットボンベには、【ガス抜きキャップ】は付いていません。

カセットこんろはヒートパネルを搭載しています。(2007年4月生産分より)



ヒートパネルとは？(容器加温装置)

カセットボンベを適度に温める事で、最後まで強い火力を維持し、カセットボンベの中のガスを最後まで使い切ることができます。



カセットボンベの処理
についてのご質問は、

一般社団法人日本ガス石油機器工業会
【カセットボンベお客様センター】
 0120-14-9996 まで、
 お問い合わせください。

●エアゾール製品処理対策協議会

一般社団法人日本エアゾール協会 (エアゾール製品処理対策協議会事務局 03-5207-9850) HP: <http://www.aiaj.or.jp/>
 日本化粧品工業連合会 一般社団法人日本ガス石油機器工業会 日本家庭用殺虫剤工業会 生活害虫防除剤協議会
 社団法人緑の安全推進協会 日本エアゾール容器協議会 日本エアゾールヘアラッカー工業組合 社団法人日本塗料工業会
 日本オートケミカル工業会 芳香消臭脱臭剤協議会 日本石鹼洗剤工業会 日本製薬団体連合会

●中央適正処理困難指定廃棄物対策協議会